

《事業者向け》 令和4年放課後等デイサービス自己評価集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	6	2	曜日によって、人数が多い日がある。
	②	職員の配置数は適切であるか	10	5	0	利用者数÷2-1の職員数を確保している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	5	3	室内は完全バリアフリー、玄関前の段差2段がネックになっている利用者様がいる。玄関口の階段にスロープがほしい
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	12	0	正社員は参画できているが、パートさんはできていない方がいる。どうしたらより良い方向へ変わっていくのか、支援内容・方法について検討出来ている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13	2	0	年1回のアンケートを取っているが、保護者様の意向は面談やモニタリング時に伺うことが多い。情報共有を細目にしていく。出来る限り保護者様のご希望に添えるように務めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか	11	4	0	ホームページに掲載している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	7	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	2	0	研修担当職員に定期的に行ってもらっている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	14	1	0	モニタリング・面談・事業所内相談支援など、頻繁に行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	7	1	アセスメントについては、年1回の更新を保護者様をお願いしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	4	0	毎回、メイン担当を決め、みんなで協力して行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	14	1	0	定期的にパートを含めた全スタッフから提案してもらう。クッキング・お出掛けなど様々な活動を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	5	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	3	1	主に集団活動を行い、苦手意識の高い利用者様や、専門職員による訓練などの必要な者には個別活動を行う。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	8	1	毎回ではないが、必要な打ち合わせは行い、LINEを活用し全スタッフに周知させている。

《事業者向け》 令和4年放課後等デイサービス自己評価集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	8	3	毎回ではないが、必要な打ち合わせは行い、LINEを活用し全スタッフに周知させている。行動観察記録により、共有している。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	5	0	支援内容を的確に記入してもらうよう管理者から指導あり。個別支援計画書に沿って、記録をしている。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	15	0	0	
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	10	5	0	
関係機関 や保護者 との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	2	0	基本的には児発管が出席。場合によっては、その他のスタッフの時もある。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	14	1	0	下校時刻プリントなどを活用している。
	⑯	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	7	0	受け入れなし。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	11	0	必要な場合のみ行う。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	10	0	希望があれば、情報を提供。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	10	0	きらりの研修等を活用。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	7	2	日曜日などは積極的に児童館を活用。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	11	0	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	2	0	ノート・LINEをフル活用。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	8	3	保護者様からの相談・要望があった場合には、アドバイスなど行っている。
	㉔	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13	2	0	
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	14	1	0	保護者様からの相談・要望があった場合には、アドバイスなど行っている。

《事業者向け》 令和4年放課後等デイサービス自己評価集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
保護者への説明責任等	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	9	3	
	㉑	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1	0	苦情については、その日のうちに対応するよう義務づけている。 すぐに全体に共有することが出来ている。 ヒヤリハットは直ちに報告書を作成回覧し、対応策を周知徹底させている。
	㉒	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	6	2	会報はないが、ホームページにブログを更新している。
	㉓	個人情報に十分注意しているか	11	3	1	
	㉔	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14	1	0	
	㉕	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	8	4	クリスマス会には、地域住民の方の参加あり。 コロナ対策等の状況を考慮し、人員の密集を避けている。
非常時等の対応	㉖	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	5	0	
	㉗	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	2	0	4月・11月に行い、防災所・役所に報告書を提出。
	㉘	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	3	0	月に1度、会議開催 ヒヤリハット・事故報告書の確認を行う。
	㉙	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	7	0	身体拘束は行わない。
	㉚	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	5	1	軽度アレルギー1名 保護者の指示に従っている。
	㉛	ヒヤリハット事例集を作成して事業所で共有しているか	14	1	0	スタッフ全員からサインをもらう。 ヒヤリハットの記入を、徹底する。

